

2022（R4）年度事業報告

自 2022年4月1日 至 2023年3月31日

2022（R4）年度は、コロナの感染対策の行動制限が緩和され、会員向けの札家連大会、研修会、市民向けの精神療養講座、当事者を対象としたスポーツ大会などを事業計画通り行うことができました。加えて家族会員向けに、こころのリハビリ総合支援センターで家族訪問支援を実際に行っている、精神保健福祉士の林正賢講師による『家族のコミュニケーション』というテーマで家族講座を始めました。

また、札幌市から指定管理を受け運営している地域生活支援センターさっぽろ（以下支援センター）の職員全員が、家族支援の重要性の理解やスキル向上のために、札家連が行っている事業に参加しました。支援センターの相談件数、札家連の家族相談件数ともに、コロナ禍以前に比べても増加しました。

【札家連組織（昭和50年3月22日発足）】

- | | | |
|---------|--------------|--------------------------|
| 1. 家族会数 | 15 家族会（増減なし） | <内訳・地域家族会 12・病院家族会 3> |
| 2. 会員数 | 家族会会員・個人会員 | 237 名（前年比 11 名増） |
| | 賛助会員 | 80 件（前年比 2 件減） |
| | | <内訳・団体 45 1 減・個人 35 1 減> |

【事業・活動実績】

1. 会議開催

- | | |
|--------------|---------------------------|
| 1) 第24回 通常総会 | 2022年5月12日（木） |
| 2) 定例理事会開催2回 | 2022年6月9日（木）・2023年3月9日（木） |
| 3) 理事打合せ | 毎月第2木曜日（5.6.7月を除く） |
| 4) 家族会会長会議 | 毎月第2木曜日（5.7.10.11.12月を除く） |

2. 精神保健福祉思想の普及および啓発、広報活動

- | | |
|-------------|---|
| 1) 札家連大会 | 2022年10月15日（土）10:00~12:00
札幌市社会福祉総合センター 大研修室
映画鑑賞 「ふたり～あなたという光～」
賛助会員事業所のパンやお菓子の販売
参加人数 57名 |
| 2) 札家連会員研修会 | 2022年7月5日（火）13:30~15:30
札幌市社会福祉総合センター 第1.2.3会議室
「就労継続支援事業所」「グループホーム」「訪問看護ステーション」
合同説明会
参加人数 50名 参加事業所 12事業所 |

- 4) 会報誌「かっこう」の発行 奇数月年6回 各500部
- 5) 「精神障がい者が活用できる諸制度」(改訂版) 6月に発行

6) 講師派遣

- ・北海道医療大学看護福祉学部福祉マネジメント学科 第3学年
「保健福祉ソーシャルワーク実習指導 I」
11月18日(金) 講師 菅原悦子会長 池田桂子理事

7) 札家連フェイスブックの開始

- ・札家連の活動を画像と一緒に紹介しています

3. 精神障がい者の社会参加促進事業

社会参加促進事業の一環として体力向上よび交流を目的とする

- ① ソフトボール親睦試合 と き：2022年9月21日(水)・10月3日(月)
ところ：つどーむ
参加団体 6団体 病院デイケア・地域生活支援センターさっぽろ
*順位は付けずに親睦試合を開催しました
- ② 体育大会 と き：2023年3月1日(水)
ところ：北ガスアリーナ札幌46
種目 ソフトバレーボール・卓球
参加団体 8団体 病院デイケア・地域生活支援センターさっぽろ

4. 障がい者を抱える家族に対する相談指導及び事業

- 1) 一般相談業務 ・来所または電話、メールによる相談
- 2) 未加入家族への働きかけ
- ・札家連しおり「家族会へ入会のおすすめ」を発行し精神療養講座等で配布
 - ・加盟家族会と札家連家族相談のチラシを市民向けの精神療養講座の会場にて配布
 - ・加盟家族会「精神疾患の親を持つ子どもの会『星の家』」作成の冊子を市内中学校、高校、道内児童相談所や保健所など関係機関など200カ所へ発送
 - ・ホームページ、フェイスブックで札家連活動を紹介 毎月更新
 - ・家族相談者へ札家連しおりの配布と説明
- 3) 会員及び一般市民のための家族による相談室・サロン開催
- ・家族による家族のための家族相談室 毎月4~5回 曜日は不定期
相談方法 個別での面談・電話 オンライン
担当 家族会員、理事、ソーシャルワーカー
相談件数等は別紙にて報告

・会員同士の「気軽におしゃべりできる場」

10月27日（木）13：30～15：00

札家連事務所 三上理事、池田理事が担当

参加者 6名

・会員限定「家族講座」「家族のコミュニケーションについて学びましょう」

3月7日 13：30～15：00

札家連事務所 菅原会長 池田理事が担当

こころのリハビリ総合支援センター

精神保健福祉士 林 正賢先生 参加者9名

・出張家族相談会開催

障害者週間に合わせ今年度も自宅から足を運びやすい身近な場所での相談会を開催しました。

12/5（月）南区民センター 相談者 2名

5. 札幌市（精神保健福祉センター含む）障がい福祉サービス事業所との連携及び協力関係等

1) 精神障がい者福祉施策の改善要望等

2) 札家連主催各スポーツ大会へ市長杯授与

＊今年度、ソフトボール大会は親睦試合のため中止。体育大会は開催。

3) 精神療養講座へ札幌市精神保健福祉センターから精神科医師の講師派遣

4) 札幌市障がい者スポーツ大会（すずらんピック 2022）への卓球競技役員派遣

5) 第22回全国障害者スポーツ大会（いちご一会とちぎ大会）へ卓球競技役員派遣

＊精神障がいの部初出場

6) 就労移行支援事業所の職場実習の受入れ 月2回程度延べ30名が事務作業を実習

6. 札幌市指定管理業務

1) 地域生活支援センターさっぽろの運営

7. 札幌市業務委託事業

1) 札幌市精神科救急情報センター業務

2) 心の健康づくり電話相談業務

8. 札幌市及び関係機関の各種会議に参加

- 1) 札幌市障がい者施策推進審議会の委員
- 2) 札幌市社会福祉協議会の評議委員
- 3) 札幌市精神保健福祉審議会の委員
- 4) 北海道精神保健福祉審議会の委員
- 5) 北海道精神保健推進協会の評議委員
- 6) 札幌市福祉のまちづくり推進会議の委員
- 7) 障害者週間記念事業実行委員会の副実行委員長（札幌市各区長訪問後、札幌市長へ報告）
- 8) 心の輪を広げる障がい者理解促進事業選考委員会の委員
- 9) 札幌市障がい者虐待防止ネットワーク会議の委員
- 10) 札幌市共生社会推進協議会委員
- 11) 札幌市障がい者スポーツ協会理事
- 12) 札幌市における精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築についての委員
- 13) 人権擁護委員会の委員
- 14) 障がい者コミュニケーション促進委員会委員
- 15) 札幌市自殺総合対策連絡会議出席